



基盤地図情報とは！

その活用がもたらす効果と めざす将来像とは！

《 “シームレス”で新鮮な基盤地図情報の活用で地域社会の活性化を促進しましょう！ 》

北陸地方では、平成21年11月17日に、国土地理院北陸地方測量部の働きかけで、日本測量協会北陸支部長の鹿田正昭氏(金沢工業大学環境・建築学部教授)を座長とする、産学官関係者を構成員とした「地理空間情報の活用に関する北陸地方産学官連絡会議」を発足しました。

この会の発足を契機に新潟県各地域において、産学官連携体制づくりが推進され地理空間情報活用が促進することを願い、基盤地図情報整備と利活用に関し、それぞれの立場から、現在の取り組み、利活用による社会の将来像について夢のあるお話が聴けると思います。

平成22年 2月24日(水) 13:00 ~ 17:00

【会場】 上越文化会館 4階大会議室

新潟県上越市新光町1丁目9番10号

URL: <http://www.joetsu-bunkakaikan.com/>

【入場料】 無 料 (事前登録制)

【参加申し込み】 定員 80名 (先着順)

本紙下欄の申込用紙に必要事項を記入し、FAX又はmailにて開催前日迄にお申し込みください。当日参加も可能ですが、満員の場合はお断りする事がございます。申し込みはお早めに！

- 主 催: 基盤地図情報活用推進
セミナー実行委員会
 - ・ NPO上越地域活性化機構 (ORAJIA)
 - ・ NPO全国GIS技術研究会 (関東甲信越東海GIS技術研究会)
- 協 賛
 - ・ 社団法人 新潟県測量設計業協会
 - ・ いがたGIS協議会 ・ 長岡GIS研究会
- 後 援
 - ・ 国土地理院 (申請中)
 - ・ 新潟県 (申請中) ・ 上越市 ・ 糸魚川市
 - ・ 妙高市 (申請中)
 - ・ 新潟県IT & ITS推進協議会 (申請中)
 - ・ 地理情報システム学会 (申請中)

プ ロ グ ラ ム

- ご挨拶
国土地理院北陸地方測量部長 吉池 健氏
- 基調講演
演題: 基盤地図情報活用推進による
目指す社会の将来像
講師: 国土交通省国土地理院 地理空間情報部
基盤地図情報課 出口 智恵氏

国が目指す産学官連携による基盤地図情報の整備推進のための、それぞれの役割についてお話し頂きます。また、整備を推進する上での課題を含め、今後の整備計画についてお話し頂くと共に、基盤地図情報活用により目指す社会の将来像を例に挙げてお話をさせて頂きます。

- 特別講演
演題: 災害ボランティア活動における
基盤地図情報活用について
講師: 大妻女子大学 人間関係学部
人間関係学科 教授 千川 剛史氏

災害時のボランティア活動をコーディネートする、広域災害情報共有システムについて、これまでの研究開発・実施経験の中から活用を含めてお話しします。また、こうした大災害に備えて、地域ICT活用を整備・推進するNPO等が、日頃から行政と連携・支援体制を構築しておくことも重要です。

- 基盤地図情報活用事例紹介
事例(1) 世界へ情報発信 糸魚川ジオパーク
講師: いがたGIS協議会 浅田 律子氏

昨年、世界ジオパークとして、日本で初めて糸魚川地域が「GGN」への加盟が認定された。糸魚川市には、日本を東西に分断する糸魚川静岡構造線(フォッサマグナ)が通っている。これら重要な大地の財産を活かした街づくり、行政はもちろん、地元企業、住民が一体となって推進している。日本全国、世界にWEBを通じこれらの情報を発信する上で、地図情報は非常に重要な基盤となります。これら、現在取組中の事例についてお話しして頂きます。

- 事例(2) 妙高市除雪管理支援システム「いちしるべ」
講師: くびき野地理空間情報センター 小島 展人氏

妙高市では、4年間の実証実験を経て、平成20年度より基盤地図情報とGPS車載用端末と通信ネットワーク網を利用した、除雪管理支援システム「いちしるべ」の導入に踏み切り大きな成果をあげています。本年度は総務省「地域情報通信技術利活用推進交付金」決定を受け、さらに範囲を全市・全除雪車両に拡大すべく準備を進めています。基盤地図情報とGPSを融合させた典型的な例として解りやすく説明をします。

【参加申込書】

- ◎ 基盤地図情報活用推進セミナー実行委員会
(くびき野地理空間情報センター内:丸山まで)
- ◎ FAX : 025-539-5135
- ◎ TEL : 025-539-5131
- ◎ e-mail : seminar2010@j-gis.jp
- ◎ 詳細案内URL : <http://www.j-gis.jp/seminar/>
(上記、URLからの申し込みも可能です。)

お名前	会社名又は団体名	部署又は役職

基盤地図情報活用推進セミナー



ご挨拶

(国土地理院北陸地方測量部長 吉池 健氏)



基調講演

「基盤地図情報活用推進による目指す社会の将来像」
(国土交通省国土地理院 出口 智恵氏)



特別講演

「災害ボランティア活動における基盤地図情報活用について」
(大妻女子大学 教授 干川 剛史氏)



事例紹介

「世界へ情報発信 糸魚川ジオパーク」
(にいがたGIS協議会 浅田 律子氏)



事例紹介

「妙高市除雪管理システム「イチしるべ」」
(くびき野地理空間情報センター 小島 展人氏)



閉会の挨拶

(新潟県測量設計業協会 会長 古川 征夫氏)

上越地域活性化セミナー



ご挨拶

謹啓 時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

日頃より当機構の活動にご支援・ご協力を賜り誠にありがとうございます。

さて、例年開催しております欄記セミナーを本年も実施させて頂く運びとなりました。第1部では、扱い方で経営を危うくさせる個人情報保護をテーマとして新潟大学・鈴木教授より講演をいただきます。第2部では、昨年発売されたWindows7の実装される新機能とその活用法についてマイクロソフト株式会社・スペシャリスト小林直史氏より詳しく説明していただきます。

当機構会員の皆様のみならず、多くの方にご参加いただき、各社の業務に生かして頂けると幸いです。皆様のご参加を心からお待ちしております。

謹白

特定非営利活動法人 上越地域活性化機構 理事長 水上 喜芳

- 主催： 特定非営利活動法人 上越地域活性化機構
 日時： 平成22年2月25日(木) 13:30~17:00
 会場： 市民プラザ第2会議室
 参加申込先： 特定非営利活動法人 上越地域活性化機構
 セミナー窓口(くびき野地理空間情報センター)
 TEL: 025-539-5131 FAX: 025-539-5135 E-mail :seminar_info@oraja.jp
 申込締切り： 満員になりしだい締め切らせて頂きます。FAX 又は E-mailにて
 定員： 各50名(無料)

第1部	第2部
情報セキュリティセミナー(13:30~15:00)	ITスキルアップセミナー(15:30~17:00)
演題:「個人情報保護法と情報セキュリティ対策」	演題: Microsoft Windows7のご紹介
講師: 新潟大学 大学院実務法学研究科 教授 鈴木雅朝氏 (経済産業省「個人情報保護ガイドライン検討委員会」 作業部会委員)	講師: マイクロソフト(株)インフラストラクチャー本部 クライアントプラットフォームグループ テクノロジースペシャリスト 小林 直史 氏
☆個人情報、その他企業情報の漏えい事件など 実際の事件をもとに、漏洩について説明します。 ☆個人情報保護法で求められる安全管理措置義務の内容 企業として何をしなければならないかを説明します。 ☆プライバシーマーク制度(JIS Q 15001)について (個人情報マネジメントシステムの概要) よく耳にする「Pマーク」の概要について説明します。	本セミナーでは、Windows 7で実装される新機能とその活用 方法について、デモを交えてご紹介いたします。 IT合理化やコスト削減、セキュリティ対策といったように企業 や組織に求められる要求は多様化しています。 また、サーバーの仮想化だけでなくデスクトップにおける仮想 化技術も広がりを見せており、クライアントPCでの仮想化に対 する期待も高まっています。 Windows7の新技术と仮想化を効率的に活用し、様々な課題 点を解決しながら合理的にPCを管理する「理想のデスクトップ 環境」をご紹介します。

セミナー参加申込書

団体名又は会社名	役職名	ご芳名	参加セミナー (番号を○で囲む)
			1・2
			1・2
			1・2

情報セキュリティセミナー



「個人情報保護法と情報セキュリティ対策」
(新潟大学 教授 鈴木 雅朝氏)

ITスキルアップセミナー



「Microsoft Windows 7 のご紹介」
(マイクロソフト(株) 小林 直史氏)